

H24.10.4

栄養教諭の 職務内容について

講師 松川 綾子

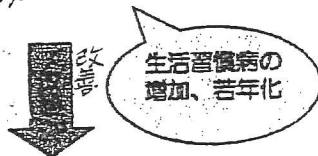
栄養教諭制度導入の背景

児童生徒の食生活を取り巻く状況

- 肥満の増加
- 朝食欠食の増加
- 孤食の増加
- 栄養バランスの乱れの増加
- 痩身傾向の増加
- 食物アレルギーの増加

食に関する指導の充実の必要性

朝食欠食、^孤食、栄養バランスの乱れの増加



児童生徒が「望ましい食習慣」と「食に関する自己管理能力」を身に付けることが大切！！

栄養教諭制度の創設

家庭だけでなく、学校においても食に関する指導の充実を図っていくことが重要。

「栄養に関する高度の専門性」と「教育に関する資質」を併せ有する教育職員を配置し食に関する指導の充実を図る。

栄養に関する指導（学校における食育）の推進に中核的な役割を担う「栄養教諭」制度は、平成17年4月から施行。

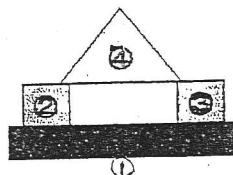
② 栄養教諭に期待される役割

○食に関する指導に係る全体的な計画策定に積極的に参画し、中核的な役割を果たす。

○児童生徒への個別的な相談指導の他、教科、特別活動、給食の時間などにおいて、学級担任や教科担任と連携協力しつつ、栄養教諭がその専門性を活かした指導を実施。

○食に関する指導の充実のため、栄養教諭は他の教職員や家庭・地域との連携・調整を行うなどの役割を期待。

栄養教諭に求められる資質



- ①豊かな人間性、人格を持った人間であること
- ②教育の専門的・力量のある人間であること
- ③管理栄養士としての専門的・力量のある人間であること
- ④マネジメント能力の高い人間であること

栄養教諭免許状の種類

- 専修免許状・・・大学院修士課程修了程度
(管理栄養士免許)
- 一種免許状・・・大学卒業程度
(管理栄養士免許または管理栄養士相当単位習得)
- 二種免許状・・・短期大学卒業程度
(栄養士免許)

栄養教諭の配置

すべての義務教育諸学校において給食を実施しているわけではないことや、地方分権の趣旨等から、栄養教諭の配置は地方公共団体や設置者の判断によることとされている。

公立小中学校の栄養教諭は栄養負担教職員であることから、都道府県教育委員会の判断によって配置される。身分は公立小中学校の栄養教諭については、採用や研修等について養護教諭と同様の措置が講じられる。

栄養教諭と学校栄養職員との違い

【栄養教諭】	【学校栄養職員】
- 求められる資質は教員、栄養士・管理栄養士 - 学校教育法において栄養教諭と明記 - 職務内容は「児童の栄養の指導及び管理をつかさどる」(学校教育法)	- 求められる資質は栄養士 - 学校教育法においてはその他必要な職員 - 職務内容は「学校給食の栄養に関する専門的事項をつかさどる」(学校給食法)

※学校全体で食育を推進するためには栄養教諭が不可欠

栄養教諭の職務内容

「食に関する指導」と「学校給食の管理」を一体のものとして行う。



学校給食を「生きた教材」として活用し、食に関する指導を展開

生きた教材とは...

見る、食べるといった行為を通じて楽しみながら、興味・関心を引き出すことができるもの。

食に関する指導

1 個別的な相談指導

肥満傾向、過度のそう身、偏食、食物アレルギー、スポーツを行う児童生徒等への個別指導を行う。

食に関するカウンセラー

2 教科や特別活動における指導

家庭科や保健体育科などの関連教科や特別活動の時間などに、学校給食を生きた教材として活用しつつ、学級担任や教科担任と連携しながら、食に関する指導を行う。



3 食に関する指導の連携・調整

- ・食に関する指導にかかわる全体指導計画の作成などに中心的に携わり、他の教員と連携して食に関する指導を進める。
- ・給食だよりなどを活用した家庭への働きかけを行う。
- ・地域の生産者等と連携して体験学習を行う。



学校給食の管理

- 栄養管理
- 衛生管理
- 物資管理
- その他

食に関する指導の目標

- 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。
- 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。
- 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。
- 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心を持つ。
- 食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。
- 各地の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心を持つ。

食に関する指導内容



学校における食に関する指導





食育基本法

平成17年6月10日

○食育の位置づけ

生きる上での基本であり、知育、徳育
及び体育の基礎となるべきもの。



食に関する問題点

○栄養バランスの偏った食事や不規則な食事の増加

○食を大切にする心の欠如

○肥満や生活習慣病の増加

○過度の痩身志向

○食の安全上の問題の発生

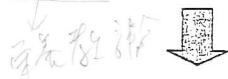
○食の海外への依存

○伝統ある食文化の喪失



子どもに対する食育

「食」に関する知識と「食」を選択する力を
習得し、健全な食生活を実践することができ
る人間を育てる。



食育の指導にふさわしい教職員の設置

学校もいっしょ

おわり

学校給食法

学校給食

学校給食

学校給食